

平成30年度の重点課題

○男子
 ・「長座体前屈」と「50m走」は、半数以上の学年において県平均値かつ全国平均値よりも低い。
 ○女子
 ・「反復横跳び」と「立ち幅跳び」以外において、県平均値かつ全国平均値よりも低い。特に「長座体前屈」は、ほとんどの学年で課題がある。
 ○学校の体育の授業以外で、運動やスポーツを1日に30分未満しかしていない児童が、22.4%の割合を占めている。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

○共通
 ・校舎階段おどり場に「せらにし小ギネス」を掲示し、各学年で目標とすべき数値を示し、体力向上への意欲を高める。
 ○長座体前屈
 ・体育の授業初めに、柔軟運動を含めた準備体操を位置付ける。
 ・朝活動としてのワイブチャレンジ(体育館雑巾がけ)を続け、準備運動としての柔軟運動のメニューを増やす。
 ・長期休業中を含めて家庭学習に柔軟体操を取り入れ、家庭と連携しながら取組を進める。
 ○「せらにし家族の日」の取組を継続し、テレビやゲームのない時間の設定をした。家族で会話をしたり、体を動かしたりする等の工夫をすることで、生活習慣を見直す機会を設ける。

平成31年度新体カテストの結果(県平均値(平成30年度)・全国平均値(平成29年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.00	13.30	33.50	28.70	22.80	11.40	115.00	8.20	33.80	第1学年	11.20	15.30	31.80	30.30	19.80	11.10	116.50	7.30	38.80
第2学年	9.90	18.30	30.80	33.90	40.00	10.50	133.30	15.50	43.30	第2学年	9.40	15.00	36.60	34.20	32.00	10.90	121.30	7.90	42.30
第3学年	13.50	16.20	34.70	38.60	48.50	9.90	136.70	18.60	48.20	第3学年	12.70	14.60	37.10	33.60	31.00	10.70	123.90	8.80	44.60
第4学年	16.30	19.70	35.60	40.10	54.70	9.90	152.30	22.40	52.90	第4学年	14.30	19.90	40.80	41.10	40.40	10.00	146.90	11.40	55.20
第5学年	16.30	23.20	39.10	46.50	65.60	9.00	154.90	23.80	59.80	第5学年	14.90	21.90	39.90	43.40	56.40	9.30	147.90	14.60	60.40
第6学年	24.40	26.50	44.60	48.90	66.80	9.00	173.30	31.30	66.90	第6学年	20.40	23.90	49.70	46.60	60.70	9.20	162.60	17.70	67.30

県平均値かつ全国平均値未満

平成31年度新体カテストの結果(県平均値(平成31年度)・全国平均値(平成30年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第1学年	9.00	13.30	33.50	28.70	22.80	11.40	115.00	8.20	33.80	第1学年	11.20	15.30	31.80	30.30	19.80	11.10	116.50	7.30	38.80
第2学年	9.90	18.30	30.80	33.90	40.00	10.50	133.30	15.50	43.30	第2学年	9.40	15.00	36.60	34.20	32.00	10.90	121.30	7.90	42.30
第3学年	13.50	16.20	34.70	38.60	48.50	9.90	136.70	18.60	48.20	第3学年	12.70	14.60	37.10	33.60	31.00	10.70	123.90	8.80	44.60
第4学年	16.30	19.70	35.60	40.10	54.70	9.90	152.30	22.40	52.90	第4学年	14.30	19.90	40.80	41.10	40.40	10.00	146.90	11.40	55.20
第5学年	16.30	23.20	39.10	46.50	65.60	9.00	154.90	23.80	59.80	第5学年	14.90	21.90	39.90	43.40	56.40	9.30	147.90	14.60	60.40
第6学年	24.40	26.50	44.60	48.90	66.80	9.00	173.30	31.30	66.90	第6学年	20.40	23.90	49.70	46.60	60.70	9.20	162.60	17.70	67.30

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

○握力
 ・朝の体力づくりにおいて、グーパー運動を30回2セット、さらに雑巾しぼりに取り組む。
 ・各学年に共通の課題として位置付け、体育の授業初めに、グーパー運動を含めた準備運動を確実にやり切らせる。
 ・本年度の上半期と下半期の値を比較し、個人内記録として値が伸びた児童を表彰していくことで児童の意欲を高めていく。
 ○50m走
 ・体育科の授業の準備体操時に鬼遊び、ミニハードル等を取り入れ、短距離を走ることで、瞬発力とリズム感を高める。
 ○ボール投げ
 ・体育科のボール運動の際に、投げ方の基本を定着させ、投力の向上を図る。
 ○啓発
 ・学級懇談等を通じて、特に握力に課題があることを説明し、家庭においてもグーパー運動等に取り組むよう協力をお願いする。引き続き、柔軟運動にも取り組んでいただければ理解を広める。

重点課題

○男子
 ・握力が半数の学年で課題がある。また、50m走についても2学年で課題がある。
 ○女子
 ・50m走とボール投げに半数の学年で課題がある。また、握力についても2学年で課題がある。
 ○共通
 ・学校の体育の授業以外で、運動やスポーツを1日に30分未満しかしていない児童が、19.7%の割合を占めている。

平成32年度の目標値

・握力の県平均値かつ全国平均値を上回る学年を男女ともに4学年以上にする。
 ・長座体前屈の県平均値かつ全国平均値を上回る学年を男女ともに4学年以上にする。